

市長公室

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	273,051	278,457	5,406	1.98

主な増減理由

・ ラジオ難聴地域電波伝搬調査の実施による増	3,500千円
・ シビウ市長等訪問団受入れによる増	3,210千円
・ 市ホームページ分析調査の実施による増	3,200千円
・ デンバー市姉妹都市提携65周年記念事業による増	2,250千円
・ 海外友好都市等自治体職員研修受入経費の減	△3,477千円

要求に関する基本方針

- 円滑な市政運営のためのトップマネジメントの推進
- 市民の生命と財産を災害から守る危機管理体制の構築
- 市民に伝わる戦略的な広報の展開と開かれた公聴の推進
- 心の豊かさを育む交流と多文化共生の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

- 防災意識の向上と災害対応の強化 5,140千円
(6,800千円)
 - 実践的な防災訓練の実施に必要な経費を計上
 - ・ 避難行動訓練や避難所運営訓練などの実施
- 災害対策（防災・減災）の推進 107,202千円
(102,241千円)
 - 災害の未然防止と防災体制の充実を図るために必要な経費を計上
 - ・ ライフライン保全のための立木伐採
 - ・ 防災リーダーの育成
 - ・ 防災情報伝達手段の充実
 - ・ 避難所環境や防災教育の充実
- 行政情報の提供と公聴事業の推進 98,744千円
(97,404千円)
 - 各種媒体による情報発信に必要な経費を計上
 - ・ 広報たかやまの発行、FM・CATVにおける番組製作・配信
 - ・ SNSなどによる情報発信
 - ・ 市ホームページの機能向上に向けた取組

○ 都市交流と多文化共生の推進 30,672千円
(31,279千円)

姉妹友好都市等との交流・協力や多文化共生を推進するために必要な経費を計上

- ・ 海外の姉妹友好都市等との交流促進をはじめとした国際交流事業の推進
- ・ 市民の多文化共生意識の醸成
- ・ 国内の姉妹友好都市との交流促進

○ トップマネジメント及びトップセールスの推進 18,719千円
(17,747千円)

市長・副市長の活動とそれを支える秘書業務に必要な経費を計上

- ・ トップマネジメントやトップセールスのための事務費

総合政策部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	110,384	326,276	215,892	195.58

主な増減理由

・高山駅西地区複合・多機能施設の整備に係る経費の増	156,480千円
・国勢調査に係る経費の増	41,200千円
・地域おこし協力隊員の活動に係る経費の増	34,710千円
・大学連携センター補助金（ゼミ合宿支援等）の増	2,100千円
・第九次総合計画策定に係る経費の減	△3,748千円
・地域力創造アドバイザーに係る経費の減	△6,100千円
・全国家計構造調査、農林業センサスに係る経費の減	△9,727千円

要求に関する基本方針

- 総合計画の着実な推進と市長公約の実現
- 市民と共に創る新たな公共マネジメントへの挑戦
- 高山駅西地区の新たなまちづくりの推進
- SDGs 未来都市計画に基づくSDGsの推進
- 地域活動の促進による地域の振興

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

- 新たな公共マネジメントへの挑戦 26,870千円
(29,790千円)
 - ・ 市民との共創及び団体・企業・大学等との連携の推進に必要な経費を計上
 - ・ 政策コーディネーターの設置、たかやま共創ミーティングの開催
 - ・ ひだ財団との連携による若者活動に対する支援
 - ・ 大学連携の推進（飛騨高山大学連携センターに対する助成等）

- 高山駅西地区のまちづくりの推進 181,500千円
(25,020千円)
 - ・ 高山駅西地区複合・多機能施設の整備に必要な経費を計上
 - ・ 複合・多機能施設整備事業者の選定
 - ・ 複合・多機能施設の整備（設計等）

○ SDGs 未来都市計画に基づく SDGs の推進 3, 200 千円
(3, 200 千円)

飛騨高山 SDGs パートナーシップセンターを中心とした SDGs の推進に
必要な経費を計上

- ・ 私なりの SDGs 宣言、飛騨高山 SDGs パートナー登録制度の運用
- ・ SDGs を通じた市民、事業者、各種団体のパートナーシップの構築
- ・ SDGs 未来都市計画に基づく主要プロジェクトの推進

○ 地域活動の促進による地域の振興 58, 779 千円
(24, 082 千円)

地域主体の活動への支援に必要な経費を計上

- ・ 地域の課題解決に向けた活動に対する支援（プランコンテストの実施）
- ・ 地域おこし協力隊員の募集・活動支援

総務部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	788,465	876,338	87,873	11.14

主な増減理由

・ 基幹情報システムの標準化移行の増	48,390千円
・ 選挙執行経費の増（参議院議員選挙）	28,213千円
・ AIやRPA等活用による業務効率化	17,827千円
・ オンライン申請通知拡充や学校施設スマートロック導入による増	15,890千円
・ 郵便料の増	14,000千円
・ 選挙執行経費の減（岐阜県知事選挙）	△31,040千円

要求に関する基本方針

- 職員が心身ともに健康でやりがいを持って働くことができる職場環境の構築
- 行政を取り巻く環境の変化に的確に対応できる職員の育成
- DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進による市民サービスの向上・業務の効率化
- 持続可能なまちづくりに向けた効率的かつ効果的な行政経営の推進

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

- 職員の健康管理の充実 16,015千円
(15,780千円)
 - 職員健康管理にかかる必要な経費を計上
 - ・ ストレスチェックを活用した職場環境改善に向けた取り組み
 - ・ 外部相談窓口の設置
- 適正な人事管理 35,031千円
(35,324千円)
 - 職員採用など人事管理にかかる必要な経費を計上
 - ・ 採用試験受験者数増加に向けた取り組みの強化
 - ・ 職員採用募集PR動画の作成等
- 職員の意識改革と資質向上の推進 19,900千円
(19,927千円)
 - 職員研修や人事交流に必要な経費を計上
 - ・ 職員一人ひとりの職責、役割意識を高め組織力の向上につながる研修の充実
 - ・ 職員の意欲の向上や適正かつ効率的な事務執行につながる研修の充実
 - ・ 行政課題に的確に対応できる職員の育成

○ 公共施設等総合管理計画の推進 390千円
(500千円)
公共施設等総合管理計画の推進、指定管理者制度の運用に必要な経費を計上

○ 行政経営の推進 420千円
(840千円)
行政経営の推進に必要な経費を計上

○ DXの推進 694,987千円
(617,980千円)

DXの推進に必要な経費を計上

- ・ 各種システムを活用したオンライン申請通知の拡充
- ・ 学校体育施設スマートロックの導入
- ・ 障がい程度区分認定のペーパーレス化
- ・ スマートフォン講座の開催
- ・ 市ホームページのやさしい日本語対応変換
- ・ AI・RPAを活用した業務効率化
- ・ 生成AI活用のための環境整備
- ・ 基幹情報システムの標準化移行、クラウド環境への移行
- ・ タブレット端末等活用によるペーパーレス化の推進
- ・ テレワークやテレビ会議の推進
- ・ 情報セキュリティ対策
- ・ DX人材の育成
- ・ DX推進部会を主軸とした全庁的取組みの推進
- ・ 飛騨高山DX推進官民連携プラットフォームを中心とした地域DXの推進
- ・ GIGAスクールネットワーク強化

情報システムの整備、運用に必要な経費を計上

- ・ 情報システムの運用保守、セキュリティ対策等

○ 投票率向上の取り組み 700千円
(500千円)

小中学校の児童生徒への選挙に関する啓発に必要な経費を計上

財 務 部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	6,413,358	5,399,375	△ 1,013,983	△ 15.81

主な増減理由

- ・ R9年度評価替えに係る標準宅地の鑑定評価業務の増 37,370千円
- ・ 市債残高の減少による公債費の減 △332,271千円
- ・ 高根多目的センター完成による整備費の減 △602,450千円

要求に関する基本方針

- 第九次総合計画の着実な推進と市長公約の実現
- 社会情勢の変化や行政課題に対応した財産管理の推進
- 公平な課税と税収納率の向上

要求のポイント

() は前年度予算額

- 適正な財政運営と財源の確保 4,700千円
(4,700千円)
健全で持続可能な財政基盤の確立を図るため、適正な財政運営等に必要な経費を計上
・ 財政管理費、諸費などの事務費
- 適正な公共調達の推進 752千円
(760千円)
公平・公正な契約事務の遂行や検査によるチェック体制の確立に必要な経費を計上
・ 契約検査に係る事務費
- 庁舎等の適正管理 514,311千円
(520,722千円)
行政事務の円滑な実施に必要な経費を計上
・ 庁舎、公用車等の維持管理
- 財産管理の適正化と効率的な運用 58,483千円
(56,364千円)
公有財産の適正な管理と未利用財産の活用や処分に必要な経費を計上
・ 市営墓地の管理
・ 市有施設の火災保険の加入
・ 普通財産の管理や活用、処分のための測量業務

○ 公平な課税と税収納率の向上 100,778千円
(62,250千円)

固定資産税等の公平・公正な賦課及び徴収率の向上のために必要な経費を計上

- ・ 字絵図書替
- ・ 家屋所在地番等調査
- ・ 固定資産現況調査等
- ・ 土地鑑定評価
- ・ コンビニ収納代行委託等
- ・ 公金収納業務委託

市民活動部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	2,554,989	1,603,633	△ 951,356	△ 37.24

主な増減理由

・石浦バイパス整備に伴う南部グラウンド改修工事による増	32,000千円
・野球場整備による増	23,000千円
・秋神研修センターの解体工事による増	22,487千円
・生涯学習施設の計画的改修の増（LED、空調、老朽化等）	22,344千円
・ねんりんピック岐阜大会開催による増	5,410千円
・地域コミュニティ運営・活動支援アプリの活用促進事業の増	4,315千円
・子どものスポーツ活動支援事業（優良クラブ認証制度）の増	4,000千円
・多様な生涯学習情報を提供するプラットフォーム構築の増	3,000千円
・国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の終了による減	△ 10,100千円
・市民プール、サッカー競技場整備終了による減	△ 841,830千円

要求に関する基本方針

- 協働のまちづくりの推進による地域コミュニティの活性化
- 多様な主体の協働による自主的なまちづくり活動を支援
- 多様な学びを実践できる環境づくりによる学習・体験機会の充実
- やりたいことに挑戦できる環境づくりによる文化芸術に親しむ機会の充実
- 計画的な生涯学習・スポーツ施設などの整備を推進
- スポーツをする、観る、楽しむ機会や心身の豊かさを感じられる環境の創出

要求のポイント

() は前年度予算額

- 協働のまちづくりの推進

	263,042千円
	(260,505千円)

 - 地域づくり活動及び市民活動の促進と協働の推進に必要な経費を計上
 - ・まちづくり協議会の地域の課題解決に向けた取組みに対する支援
 - ・ひだ財団との連携による市民活動団体等の活動に対する支援
 - ・町内会が維持管理する防犯灯の設置に対する助成
 - ・集会施設の機能向上に向けた改修に対する助成（要件緩和による拡充）
 - ・地域コミュニティ運営・活動支援アプリを活用した地域コミュニティの活性化に向けた取組みに対する支援

- 交通安全の推進 2, 979千円
(2, 910千円)
交通安全に対する意識の醸成、交通安全対策に必要な経費を計上
・若年者や高齢者に重点を置いた啓発や交通安全教室の開催
- 結婚の支援 21, 335千円
(22, 710千円)
結婚につながる出会いの機会の創出や結婚しやすい環境の充実に必要な経費を計上
・結婚相談の実施
・ひだ財団との連携による出会い創出に向けた事業に対する支援
・飛騨3市1村の連携による飛騨地域での男女の出会い創出に向けた取組みの強化
・結婚新生活世帯に対する助成
- 消費行政活動の推進 860千円
(881千円)
消費生活相談や消費者啓発に必要な経費を計上
・消費生活相談の実施
- 多様性の推進 2, 031千円
(2, 116千円)
多様性の推進に対する市民の意識醸成に必要な経費を計上
・多様性に視点を置いた講演会開催などによる意識啓発
・県パートナーシップ宣誓制度の周知と市サービスの提供
・第6次高山市男女共同参画基本計画の推進
・高山市平和の日や平和都市宣言の啓発
- 生涯学習の推進 582, 653千円
(534, 054千円)
生涯学習機会の提供や生涯学習施設の管理運営などに必要な経費を計上
・青少年の健全育成や若者の交流の機会の提供
・子ども夢創造事業（科学）の実施
・多様な生涯学習情報を提供するプラットフォームの構築
・市民の多様な活動の場としての生涯学習施設の管理運営と計画的な改修
- 文化芸術の振興 46, 706千円
(56, 420千円)
市民主体の文化芸術活動の支援や文化芸術に親しむ機会の提供などに必要な経費を計上
・市民主体の文化芸術活動に対する支援
・市美術展覧会、市所蔵美術品展の開催
・子ども夢創造事業（文化芸術）の実施
・文化芸術鑑賞事業の実施
- スポーツ・レクリエーション機会の充実や
競技力向上に向けた取り組みの推進 26, 910千円
(20, 082千円)
スポーツ機会の提供や競技力向上などに必要な経費を計上
・子どものスポーツ活動支援事業（優良クラブ認証制度）
・ねんりんピックの開催
・子ども夢創造事業（スポーツ）の実施
・地域スポーツの推進
・スポーツ少年団、スポーツ大会の開催に対する支援
・スポーツ指導者の養成（スポーツ指導員資格取得に対する支援）

○ スポーツ環境の充実と活用の促進 516,419千円
(1,498,031千円)

スポーツ施設の整備や維持管理に必要な経費を計上

- ・ スポーツ施設の水銀灯のLED化改修工事
- ・ 石浦バイパス整備に伴う南部グラウンドの駐車場等改修工事
- ・ 野球場の整備

○ 高地トレーニングエリアの維持と機能強化 11,860千円
(34,280千円)

高地トレーニング施設の維持管理、活用のために必要な経費を計上

- ・ 高地トレーニング施設の維持管理
- ・ トップアスリート受入れ体制の整備及び利用の促進

○ 市民スキー場の運営 128,838千円
(123,000千円)

高山市位山交流広場の運営や維持管理に必要な経費を計上

- ・ スキー場の運営と維持管理
- ・ 年間を通じた位山交流広場の運営と維持管理

市民福祉部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	4,509,258	4,905,320	396,062	8.78
介護保険事業特別会計	9,471,737	9,659,713	187,976	1.98

主な増減理由

・ 障がい福祉サービス給付事業費の増	242,000千円
・ 火葬場建設事業費の増	92,076千円
・ 生活保護費給付事業費の増	70,000千円
・ 火葬場管理事業費の増	4,181千円
・ 更生医療等給付事業費の減	△4,700千円
・ 高齢者等住宅改造助成事業費の減	△5,000千円
・ 福祉医療給付事業費の減	△5,990千円
・ 戸籍住民基本台帳事務費の減	△7,292千円

要求に関する基本方針

- 住み慣れたまちに快適に安心して住み続けるための支援の充実
- 介護予防の推進及び安定した介護サービスを提供する体制の整備
- 新火葬場の早期建設に向けた適切な進捗管理

要求のポイント

() は前年度予算額

- 総合的な相談支援 36,774千円
(34,870千円)
福祉サービス総合相談支援センターの設置に必要な経費を計上
・ 一般相談、生活困窮者相談、障がい者（児）相談
- 生活困窮者への支援 660,001千円
(590,001千円)
適切な生活保護制度運営に必要な経費を計上
・ 生活保護受給者への支援
- 地域で安心して暮らせる体制づくり 961,123千円
(961,440千円)
地域の支え合いの体制づくりや被災者支援などに必要な経費を計上
・ 地域福祉を支える体制づくりへの支援
・ 災害等の被災者に対する支援
・ 福祉医療費の助成

- 障がい者が安心して快適に暮らせる環境づくり 2, 637, 601千円
(2, 401, 450千円)
- 障がい福祉サービス等の提供に必要な経費を計上
- ・障がい福祉サービス給付
- 障がい者の自立した地域生活と社会参加の促進に必要な経費を計上
- ・障がい者の就労やコミュニケーション、通院に対する支援
- 高齢者の安全で安心した生活の支援 414, 372千円
(415, 955千円)
- 高齢者の安全で安心な生活や生きがいつくりの支援に必要な経費を計上
- ・成年後見制度の利用促進、終活支援
 - ・老人福祉施設の運営、維持管理
 - ・介護人材確保、介護事業所の事業継続に対する支援
- 健全な介護保険事業の運営 9, 044, 614千円
(8, 862, 983千円)
- 介護認定、保険料の賦課徴収、介護給付に必要な経費を計上
- ・介護サービス等の給付、介護認定審査会のペーパーレス化 ほか
- 介護予防の推進及び包括的な支援の実施 610, 689千円
(604, 344千円)
- 高齢者の介護予防、包括的支援体制の整備に必要な経費を計上
- ・要支援者等に対する介護予防・生活支援に関する事業の実施
 - ・高齢者健康教室の開催、自主活動の支援、認知症施策の推進
 - ・在宅医療と介護・福祉の連携の推進
- マイナンバー（個人番号）カードの普及促進 7, 285千円
(14, 260千円)
- マイナンバー（個人番号）カードの交付及び普及促進に必要な経費を計上
- ・マイナンバーカードの取得啓発
 - ・マイナンバーカード利用による「書かなくてもよい」窓口の推進
- 火葬場の運営 68, 241千円
(64, 060千円)
- 市営火葬場の維持管理に必要な経費を計上
- ・火葬需要の増加に対応した火葬場の運営と施設修繕
- 新火葬場建設の推進 92, 176千円
(100千円)
- 火葬場の建設に必要な経費を計上

こども未来部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	6,196,625	6,458,459	261,834	4.23

主な増減理由

・児童手当給付事業費（R6.10月以降の制度拡充分）の増	499,000千円
・保育給付費（保育士処遇改善・物価高騰）の増	116,200千円
・障がい児通所支援事業費の増	107,094千円
・私立保育所運営費等助成事業費の増	29,984千円
・児童福祉施設整備費助成事業費 （高山あおい保育園整備助成）の減	△255,000千円
・公立保育園整備事業費（荘川保育園整備）の減	△298,543千円

要求に関する基本方針

- こども家庭の「心身の健康」の推進
- こども家庭への「豊かな日常」の提供
- 「誰も取り残さない」こども家庭への支援

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

- こどもの心と身体を健全に育む環境整備の推進 287,000千円
(277,111千円)
 - こどもの居場所づくりに必要な経費を計上
 - ・こども食堂等への助成の見直し
 - ・プレーパーク開催事業の委託
- こどもと家庭の健康維持を図る伴走支援の推進 184,758千円
(171,013千円)
 - 母子の健康増進及び伴走型相談支援体制の充実に必要な経費を計上
 - ・乳幼児健診等の拡大（5歳児健診の実施）
 - ・遠方の分娩施設への交通宿泊費に対する助成
 - ・妊産婦相談支援体制の充実（助産師相談の拡充）
- 安心して生み育てられるこども家庭支援の提供 2,203,050千円
(1,704,635千円)
 - 経済的支援に必要な経費を計上
 - ・児童手当等の支給

○ 家庭の就労や育ちを支える保育サービスの提供	2, 820, 074千円
保育環境の向上に必要な経費を計上	(3, 217, 086千円)
・岡本保育園遊戯室へのエアコン設置	
・私立保育園の未満児室改修に対する助成	
・私立保育園送迎バスの更新に対する助成	
・医療的ケア児の保育に必要な経費の助成	
・手ぶら通園の推進（簡易ベットの導入）	
○ 困難を抱えるこども家庭への切れ目のない支援	648, 857千円
こどもへの支援体制の充実に必要な経費を計上	(516, 640千円)
・家庭児童相談システムの導入	
・保育園への巡回指導と保育士に対する発達研修事業の委託化	
○ ひとり親家庭の自立促進に向けた支援	314, 220千円
ひとり親家庭の生活の安定に必要な経費を計上	(310, 140千円)
・児童扶養手当等の支給	
・ひとり親家庭等日常生活支援事業の対象要件の緩和	
○ こどもの「意見反映」と参画促進	500千円
こどもの意見反映、参画の仕組みづくりに必要な経費を計上	(0千円)

医療保健部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,873,731	2,012,778	139,047	7.42
国民健康保険事業 特別会計(事業)	8,199,373	8,060,580	△ 138,793	△ 1.69
国民健康保険事業 特別会計(直診)	895,566	277,417	△ 618,149	△ 69.02
後期高齢者医療 事業特別会計	1,702,600	1,758,644	56,044	3.29

主な増減理由

- ・ 医療体制の確保・充実にかかる経費の増 110,000千円
- ・ 感染症予防接種委託料の増 47,193千円
- ・ 被保険者数の減少に伴う療養給付費等の減 △ 155,000千円
(国保特会・事業)
- ・ 南高山地域における診療所(南高山診療施設、高根診療施設)の整備完了による減 △ 644,000千円
(国保特会・直診)

要求に関する基本方針

- 地域医療体制の充実
- 健康寿命の延伸
- 国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の円滑な運営

要求のポイント

() は前年度予算額

- 地域医療体制の確保と充実 719,162千円
(1,259,692千円)
 - 中核病院と市の3者連携協定に基づく医療体制の確保・充実などに必要な経費を計上
 - ・ 中核病院と市が連携した医療人材の育成・確保と医療DXの推進
 - ・ 地域の医療体制を維持するための設備整備に対する助成
 - ・ 救命救急センター等の運営に対する助成、休日診療所の運営
 - 国民健康保険診療所の運営と診療体制の充実に必要な経費を計上
 - ・ 国民健康保険診療所の運営(丹生川診療所の開設)
 - ・ 移動診療車の運行管理
 - ・ 診療所等(高根診療所、高根医師住宅等)の解体

○ 市民の健康意識の醸成と健康増進	544,785千円 (499,615千円)
市民の健康増進のために必要な経費を計上	
・健康づくりの推進	
・こころの健康支援	
・健康診査、がん検診の実施	
・予防接種の実施	
○ 国民健康保険制度の運営	8,060,580千円 (8,199,373千円)
国民健康保険事業の円滑な実施および運営に必要な経費を計上	
・特定健康診査など保健事業の推進	
・子育て世代の負担軽減	
子ども（未就学児）に係る国民健康保険料（均等割）の軽減	
出産する被保険者に係る産前産後の保険料の免除	
・保険料徴収業務の一部委託	
○ 後期高齢者医療における保健事業の推進	45,857千円 (44,100千円)
後期高齢者の健康増進のために必要な経費を計上	
・すこやか健診及びさわやか口腔健診の実施	

森林・環境政策部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	8,298,959	8,470,670	171,711	2.07

主な増減理由

・ 林道橋梁改良工事（イワス橋、PCB廃棄）の増	128,000千円
・ 町内会集会施設整備事業補助金の増	84,340千円
・ 脱炭素先行地域づくり事業補助金の増	69,417千円
・ 木育や森林環境教育の推進事業費の増	8,900千円
・ ごみ処理施設建設事業費の減	△117,000千円

要求に関する基本方針

- 自然エネルギーを活用したまちづくりの推進
- 生物多様性保全の推進
- 自然公園の保全と活用
- 快適に暮らせる環境の整備
- 資源循環型社会の実現
- 新ごみ処理施設の建設
- 100年先を見すえた森林づくり
- 市産材利用に向けた木材産業づくり
- 森林・林業を支える人づくり

要求のポイント

() は前年度予算額

- 自然エネルギーを活用したまちづくりの推進 579,090千円
(509,170千円)

自然エネルギー活用の普及促進、地球温暖化対策の推進に必要な経費を計上

- ・ 脱炭素先行地域づくり事業に対する助成
- ・ 木質バイオマスストーブ・ボイラーの導入に対する助成
- ・ 自家消費型太陽光発電設備等の導入に対する助成
- ・ EV用急速充電器の更新

- 生物多様性保全の推進 10,701千円
(9,360千円)
- 自然環境の保全や生物多様性保全の意識啓発に必要な経費を計上
- ・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森等を活用した自然環境学習
 - ・ 特定外来生物の防除
- 自然公園の保全と活用 132,341千円
(131,771千円)
- 自然公園等の保全と利用の推進に必要な経費を計上
- ・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森の維持管理
 - ・ ジオパーク、ユネスコエコパークの推進
 - ・ 中部山岳国立公園活性化事業の推進
- 快適に暮らせる環境の整備 4,549千円
(4,895千円)
- 公害発生の防止に必要な経費を計上
- ・ ポイ捨て等及び路上喫煙禁止の啓発
 - ・ 河川水質の監視、騒音・悪臭苦情にかかる調査
 - ・ 環境配慮行動（ごみの減量化等）の推進
- 資源循環型社会の実現 973,215千円
(939,120千円)
- ごみの収集、焼却、埋立、減量化、資源化や施設の維持管理等に必要な経費を計上
- ・ 家庭や事業所から排出されるごみの減量化及び資源化
 - ・ 長期修繕計画に基づくごみ焼却施設の保守点検及び修繕
 - ・ 第2次埋立処分地の延命化対策に係る環境影響調査
- 新ごみ処理施設の建設 6,016,423千円
(6,065,760千円)
- 新ごみ処理施設及び新資源化施設建設等に必要な経費を計上
- ・ 新ごみ処理施設の建設工事の実施
 - ・ 新資源化施設の基本設計の実施
- 100年先を見すえた森林づくり 671,943千円
(569,625千円)
- 生産性の高い林業や災害に強い森林づくりの推進に必要な経費を計上
- ・ 森林地図情報管理システムを活用した森林境界の明確化の推進
 - ・ 林道の整備（災害復旧含む）
 - ・ 市有林や分収造林の整備
 - ・ 重点区域や森林経営管理制度に基づく私有林の森林整備の促進
 - ・ 保安林や生活環境保全林の管理
- 市産材利用に向けた木材産業づくり 37,550千円
(35,250千円)
- 市産材の利用促進を図るために必要な経費を計上
- ・ 市産材を利用した木造建築物に対する助成
 - ・ 市産広葉樹材の活用に向けた機運醸成
 - ・ 間伐未利用材等の有効活用
 - ・ 都市部での市産材の販路拡大
- 森林・林業を支える人づくり 44,858千円
(34,008千円)
- 林業の担い手の育成・確保に必要な経費を計上
- ・ 県立森林文化アカデミー修学や移住による林業就業に対する助成
- 木育・森林環境教育、都市部との交流による森林づくり推進に必要な経費を計上
- ・ ひだ木遊館を拠点とした木育や森林環境教育の推進
 - ・ 東京都千代田区等、都市自治体との連携による森林づくりの推進

農 政 部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,140,488	1,182,769	42,281	3.71
地方卸売市場 事業特別会計	1,293,500	520,258	△ 773,242	△ 59.78

主な増減理由

・ 旧卸売市場解体に係る経費の増（市場特会）	435,930千円
・ 家畜改良事業の推進に係る経費の増	68,430千円
・ 小規模農家等支援事業に係る経費の増	15,000千円
・ 新規就農者経営発展支援事業に係る経費の増	11,250千円
・ 繁殖牛舎等改修に係る経費の増	9,800千円
・ 農業総合整備事業（ハウス機能向上等支援）に係る経費の増	4,794千円
・ 家畜防疫対策に係る経費の増	3,260千円
・ 家畜人工授精業務委託に係る経費の減	△ 3,170千円
・ 新市場機能向上設備導入支援に係る経費の減	△ 35,000千円
・ 新卸売市場整備に係る経費の減（市場特会）	△ 1,240,000千円

要求に関する基本方針

- 活気ある第一次産業産地づくりと担い手の育成・確保
- ブランド力のある安全・安心な産地産品づくり
- 農業用施設の保全と長寿命化の推進
- ブランド力のある安全・安心な畜産産地づくり

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

- 活気ある第一次産業産地づくりの推進 99,687千円
(129,361千円)
 - ・ 活気ある第一次産業産地づくりのために必要な経費を計上
 - ・ 地域計画の進捗管理と担い手等への農地のマッチング
 - ・ 地域ぐるみの鳥獣被害防止体制の促進

- 担い手の育成・確保、新たな技術の導入の促進 68,876千円
(60,240千円)
- 担い手の育成・確保の推進に必要な経費を計上
- ・新規就農者等担い手への支援
 - ・スマート農業技術の導入に対する支援
- ブランド力のある農産物づくりの推進 102,321千円
(94,500千円)
- ブランド力のある産地産品づくりを推進するために必要な経費を計上
- ・小規模農家等の持続的な水稻栽培に必要な機械導入に対する支援
 - ・雨よけハウスの機能向上に対する支援
- 農業用施設の長寿命化及び防災対策の推進 208,854千円
(195,868千円)
- 県の事業計画に基づく事業者負担に必要な経費を計上
- ・県営かんがい排水事業の推進
 - ・県営農道施設強化対策事業の推進
 - ・県営ため池等整備事業の推進
 - ・農地防災減災事業の推進
- ブランド力のある畜産産地づくりの推進 21,000千円
(11,200千円)
- 繁殖牛舎等の整備に必要な経費を計上
- ・繁殖牛舎等の整備に対する支援
 - ・繁殖牛舎等の修繕、改修に対する支援
- 安全・安心な畜産産地づくりの推進 4,010千円
(750千円)
- 家畜防疫強化対策に必要な経費を計上
- ・家畜伝染病対策の充実
 - ・農家への防疫対策の強化
 - ・家畜診療業務の充実
- 畜産経営支援対策等に必要な経費を計上
- ・牛の運搬費用高騰分に対する支援 70,760千円
(2,330千円)
 - ・畜産関係の物価高騰等に対する支援
- 地方卸売市場の運営 520,258千円
(1,293,500千円)
- 卸売市場の運営等に必要な経費を計上
- ・旧市場解体に向けた監理委託業務及び解体工事費
 - ・新市場の管理業務委託

商 工 労 働 部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,642,295	1,638,319	△ 3,976	△ 0.24

主な増減理由

・商店街アーケード撤去・改修支援に係る補助金の増	51,000千円
・中小企業等融資に係る預託金の増	50,000千円
・創業支援資金融資に係る預託金の増	26,000千円
・伝統的工芸品産業等の後継者育成に係る補助金の増	4,950千円
・飛騨高山展の開催に伴う増	3,000千円
・副業・兼業人材活用支援制度創設に伴う増	2,500千円
・新商品開発等に係る支援制度創設に伴う増	1,400千円
・デジタル技術活用促進支援事業の拡充に伴う増	1,000千円
・伝統的工芸品産業振興貸付金の減	△3,000千円
・飛騨高山お試しサテライトオフィス終了に伴う減	△4,790千円
・若者定住促進事業の減	△6,000千円
・企業立地補助金の減	△17,010千円
・中小企業融資に係る利子・保証料補給金の減	△111,100千円

要求に関する基本方針

- 伝統的工芸品産業等の技術の継承、後継者育成に向けた施策の推進
- 域外市場産業の成長促進に向けた施策の推進
- 市内事業者のデジタル技術の活用促進や生産性向上に向けた施策の推進
- 中小企業の経営の安定化のための融資事業の推進
- 中心市街地の活性化に向けた施策の推進
- 企業誘致対策の推進
- 産業を担う人材の確保・育成

要求のポイント

() は前年度予算額

- 中小企業等融資事業の推進 980,670千円
(904,170千円)

中小企業者、勤労者向けの低利融資の実施に必要な経費を計上

- ・小口融資、経営安定特別資金融資
- ・勤労者生活安定資金融資
- ・事業承継関連融資制度に対する利子・保証料補給

- 起業家の受入環境等の整備 120,990千円
(91,290千円)
- 起業家の育成・支援に必要な経費を計上
- ・ 起業家に対する支援、創業支援資金融資
 - ・ 若者等の創業チャレンジに対する支援
 - ・ タウンマネージャーの設置、インキュベーション施設の運営
- 地場産品の販売促進活動の推進 16,130千円
(13,856千円)
- 地場産品等の積極的な宣伝・販路拡大に必要な経費を計上
- ・ 飛騨高山展開催事業に対する助成
 - ・ 推奨土産品振興奨励制度の運用
 - ・ 産業振興協会の組織強化に対する支援
- 伝統的工芸品産業等の振興 38,505千円
(36,535千円)
- 伝統的工芸品産業等の振興、後継者育成等に必要な経費を計上
- ・ 後継者育成事業、伝統的工芸品産業団体に対する助成
 - ・ 研修生の技術習得及び独立に対する助成
 - ・ 飛騨高山の名匠認定
 - ・ 伝統的工芸品の原材料確保に対する助成
- 中心市街地の活性化 115,087千円
(64,087千円)
- にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地の活性化に必要な経費を計上
- ・ 飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営
 - ・ まちづくり会社が行う中心市街地活性化事業等に対する助成
 - ・ 商店街の空き店舗活用や歩行空間の安全確保、景観形成に対する助成
- 企業誘致対策の推進 55,950千円
(76,670千円)
- 企業誘致の推進に必要な経費を計上
- ・ サテライトオフィス等を活用した企業誘致活動
 - ・ サテライトオフィスの開設に対する助成
- 産業を担う人材の確保・育成 155,690千円
(155,180千円)
- 地元就職する若者への支援、労働力確保に必要な経費を計上
- ・ 地元就職者に対する家賃・奨学金の返済に対する助成
 - ・ ITリスクリテラシーセミナーの開催
 - ・ インターンシップの受け入れに対する助成
 - ・ 外国人材の受け入れに対する助成
 - ・ 求人情報発信に対する助成
 - ・ 副業・兼業人材の活用に対する助成
 - ・ 働き方改革に関するセミナーの開催
 - ・ 若手社員向けセミナーや小中学生の職業体験の開催に対する助成
- 新型コロナウイルス感染症等に対する経済対策 96,200千円
(200,500千円)
- 新型コロナウイルス感染症等の影響を受けた事業者の支援に必要な経費を計上
- ・ 新型コロナウイルス対策融資の条件変更時に必要となる保証料の補給
 - ・ 金融機関による継続的な伴走支援を条件とする融資制度の利子の補給
 - ・ 原油価格・物価高騰等対策に関する融資制度の利子の補給

○ 地域経済構造分析結果等に基づく施策の推進

1, 933千円
(430千円)

域外市場産業の成長促進に必要な経費を計上

- ・ 域外市場産業の成長に繋がるセミナー等の実施
- ・ 新商品開発等に対する助成

飛騨高山プロモーション戦略部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	2,646,695	2,753,561	106,866	4.04
観光施設事業 特別会計	104,671	114,652	9,981	9.54

主な増減理由

・ 鉱泉源保護管理施設整備等に対する助成の増	100,000千円
・ 持続可能な観光地域づくり事業の推進に伴う増	46,547千円
・ 災害時における旅行者受入環境の整備に伴う増	10,000千円
・ 観光施設等整備費の減	△11,200千円
・ ふるさと寄附推進事業費の減	△63,441千円

要求に関する基本方針

- 飛騨高山ブランドを基軸としたプロモーションの展開
- 国内外からの観光誘客の推進
- 持続可能な観光地域づくりの推進
- 地場産品等のブランド強化及び国内外の販路開拓支援
- 移住定住戦略に基づいた様々なアプローチによる関係人口の創出及び移住定住の促進

要求のポイント

() は前年度予算額

- 国内外からの観光誘客の推進

	76,466千円
	(77,402千円)

観光宣伝、高山祭、各種イベントなど誘客に必要な経費を計上

 - ・ 広域連携を含めた誘客宣伝事業の推進
 - ・ 観光関連団体の誘客宣伝事業等に対する助成
- 持続可能な観光地域づくりの推進

	389,790千円
	(230,103千円)

持続可能な観光地域づくりの推進に必要な経費を計上

 - ・ 観光地域づくり組織の機能強化
 - ・ 鉱泉源保護管理施設の整備等に対する助成
 - ・ 災害時や高山祭開催時の受入環境の整備
- 観光施設の運営

	926,622千円
	(900,891千円)

温泉施設、キャンプ場、スキー場等の運営及び施設整備等に必要な経費を計上

 - ・ 観光施設の運営、整備

○ 飛騨高山ブランドの意識醸成と情報発信 17,572千円
(19,680千円)

飛騨高山ブランドの確立を図るために必要な経費を計上

- ・ 飛騨高山ブランドの磨き上げ事業の実施
- ・ 飛騨高山ブランド等地場産品の販路開拓に対する助成

○ 飛騨高山への移住定住の促進 29,464千円
(31,030千円)

移住定住促進及び関係人口創出を図るために必要な経費を計上

- ・ 移住者への助成
- ・ 移住者ネットワークの運営等
- ・ 関係人口創出のための助成

○ ふるさと寄附の推進 1,428,299千円
(1,491,740千円)

ふるさと寄附の推進に必要な経費を計上

- ・ お礼の品の充実
- ・ ふるさと寄附推進のための業務委託

建設部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	3,034,909	5,362,156	2,327,247	76.68

主な増減理由

・街路松之木千島線整備事業費の増	1,572,000千円
・除雪委託料の増	462,000千円
・水門自動制御化による増	50,000千円
・中部縦貫自動車道等推進事業費の増	40,000千円

要求に関する基本方針

- 高速道路網、地域間連絡道路網の整備促進による道路利用者の快適性向上
- 内環状線を構成する道路整備による中心市街地の渋滞緩和や利便性の向上
- 老朽化した橋りょう修繕による長寿命化の推進
- 市民生活を守るための災害に強い社会基盤整備の推進
- 地域要望に基づく道路などの安全性確保と道路網の健全な維持

要求のポイント

() は前年度予算額

- 街路事業の推進 2,187,110千円
(585,680千円)
 - 道路交通の円滑化を図るための街路整備に必要な経費を計上
 - ・松之木千島線（千島工区の踏切改良工事、松之木～江名子工区のトンネル工事）
 - ・西之一色花岡線（測量調査）
- 道路新設改良事業の推進 255,030千円
(272,520千円)
 - 道路交通の円滑化を図るための道路新設改良に必要な経費を計上
 - ・旅行村線、名張上切線の工事など
 - ・県営土木事業負担金
- 道路の安全性確保や道路網の維持 667,700千円
(628,700千円)
 - 道路修繕、橋梁修繕など道路橋りょう維持に必要な経費を計上
 - ・地域要望に基づく市道の維持・修繕

- 交通安全対策の充実 225,430千円
(142,496千円)
 - 交通安全施設の整備に必要な経費を計上
 - ・交通安全施設の維持・修繕
 - ・道路照明のLED化改修工事

- 除雪対策の充実 1,197,392千円
(820,700千円)
 - 冬期間の歩車道除雪による安全確保に必要な経費を計上
 - ・地域毎の降雪の実情に応じた除雪委託料の確保

- 橋りょう長寿命化改良事業の推進 110,000千円
(160,000千円)
 - 橋りょうの長寿命化に必要な経費を計上
 - ・長寿命化修繕計画に基づく橋りょう（不動橋）の修繕

- 普通河川整備事業の推進 226,000千円
(131,000千円)
 - 豪雨等による災害を防止するため、普通河川整備に必要な経費を計上
 - ・県治山工事（大久手）の完了に伴う普通河川の流末整備工事など
 - ・主要水門3箇所自動制御化

- 中部縦貫自動車道等事業の推進 41,070千円
(1,070千円)
 - 中部縦貫自動車道等の事業促進に必要な経費を計上
 - ・平湯～久手間の用地測量

都 市 政 策 部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,045,556	925,511	△ 120,045	△ 11.48

主な増減理由

・ 自主運行バスの運営経費の増	98,000千円
・ 公園の長寿命化整備計画策定のための調査費の増	20,000千円
・ 大規模盛土造成地防災対策のための調査費の増	10,000千円
・ 景観まちづくり刷新支援事業の事後評価に伴う調査費の増	9,600千円
・ 景観等ガイドラインの策定に係る経費の増	7,500千円
・ バスロケーションシステムの整備費の増	7,000千円
・ 大工技術等継承事業補助金の増	5,000千円
・ デマンドシステムの整備費の増	3,200千円
・ 駐車場整備計画策定のための調査費の減	△4,000千円
・ 公共交通の見直しに伴う印刷費等の減	△6,000千円
・ 車両流入抑制事業の減	△15,400千円
・ 公園の再整備等の減	△122,000千円
・ 無電柱化整備事業の減	△130,000千円

要求に関する基本方針

- 持続可能な公共交通体系の構築
- 中心市街地における総合的な交通対策
- 美しい景観と潤いのある都市空間の創出
- 安全で良質な住環境の整備

要求のポイント

() は前年度予算額

- 自主運行バスの運行

	383,200千円
	(282,000千円)

 - バス・デマンドタクシーの運行に必要な経費を計上
 - ・ デマンドタクシーの運行エリアの拡大
 - ・ デマンドタクシーへの運行支援システムの導入

- 公共交通の利便性の向上

	7,000千円
	(0千円)

 - 公共交通の利便性向上に必要な経費を計上
 - ・ 幹線バスへのバスロケーションシステムの整備

- 景観まちづくり刷新支援事業の事後評価 9, 600千円
(0千円)
景観まちづくり刷新支援事業の事後評価に必要な経費を計上
・ 事後評価のための調査
- 景観等ガイドラインの策定 7, 500千円
(0千円)
景観等ガイドラインの策定に必要な経費を計上
・ 景観等ガイドライン策定支援委託
- 安全で快適に利用できる公園施設等の整備 125, 290千円
(225, 000千円)
東山・北山周遊エリアにおける公園施設等の整備に必要な経費を計上
・ 城山公園の樹木伐採
・ 北山公園の公衆トイレ改修工事費
公園の再整備等に向けた必要な経費を計上
・ 公園長寿命化整備計画の策定
・ 友好の丘広場再整備
・ あららぎ公園水源整備
- 空家等対策事業の推進 5, 941千円
(5, 560千円)
空家等の適切な管理や活用の促進に必要な経費を計上
・ 老朽空家等の除却に対する助成
- 建築物の安全性の向上 20, 300千円
(20, 200千円)
住宅等の耐震化促進に必要な経費を計上
・ 木造住宅等の耐震診断、建築物の耐震補強に対する助成
- 大規模盛土造成地防災対策の推進 10, 000千円
(0千円)
大規模盛土造成地の防災対策に必要な経費を計上
・ 大規模盛土造成地の分類調査委託
- 伝統技術の継承（後継者育成）の推進 15, 000千円
(10, 000千円)
伝統的大工技術等の継承（活用促進）に必要な経費を計上
・ 伝統的な技法による建造物修景工事等に対する助成

水 道 部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	239,416	275,318	35,902	15.00
水道事業会計	3,750,173	3,201,640	△548,533	△14.63
下水道事業会計	5,471,151	5,823,082	351,931	6.43

主な増減理由

- ・ 荒城処理区の統合による施設解体等経費の増（下水道事業会計） 154,000千円
- ・ 道路改良に伴う管路布設替等の増（水道事業会計） 127,900千円
- ・ 処理施設の修繕費及び機械設備更新の増（下水道事業会計） 85,900千円
- ・ 宮川終末処理場整備計画策定費の増（下水道事業会計） 65,000千円
- ・ 下水道管理システムデータ（下水道GIS）整備事業の増（下水道事業会計） 57,000千円
- ・ し尿処理施設（久々野衛生センター）設備更新の増（一般会計） 21,400千円
- ・ 基幹管路の耐震化整備の減（水道事業会計） △90,000千円
- ・ 紫外線処理施設整備事業の減（水道事業会計） △606,300千円

要求に関する基本方針

- 計画的な財政運営による上下水道事業の経営の安定化
- 安全安心な水を安定して供給するための施設整備
- 公共用水域の水質保全と生活環境の向上を図るための下水道施設整備及び水洗化の促進
- 防災対策の推進

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

- 施設の老朽化対策と遠方監視機能の推進 305,465千円
(873,766千円)
 - 安全安心な水を安定して供給するための施設整備に必要な経費を計上
 - ・ 紫外線処理施設整備
 - ・ 浄水施設の更新整備、遠方監視装置整備 ほか

- 基幹管路の耐震化と老朽管布設替の推進 576,966千円
(539,351千円)
 - 安全安心な水を安定して供給するための施設改良に必要な経費を計上
 - ・ 基幹管路の耐震化整備
 - ・ 老朽管の布設替工事、道路改良に伴う布設替工事

○配水施設整備（拡張）の推進 37, 143千円
(37, 227千円)

安全安心な水を安定して供給するための配水施設整備に必要な経費を計上

- ・未給水地区の解消

○管きょ施設の整備、処理区域の再編の推進 352, 194千円
(266, 260千円)

公共用水域の水質保全と生活環境の向上を図るための管きょ施設整備に必要な経費を計上

- ・マンホール蓋、マンホールポンプ等の更新
- ・管きょ布設（河川改良関連、道路改良関連 ほか）
- ・処理区域の再編（丹生川、国府）
- ・下水道管理システムデータ（下水道GIS）の整備

○処理施設の耐震化と長寿命化の推進 303, 680千円
(199, 116千円)

公共用水域の水質保全と生活環境の向上を図るための下水処理施設整備に必要な経費を計上

- ・処理場の耐震化整備計画の策定
- ・処理場設備の長寿命化工事

会 計 室

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	35,194	44,043	8,849	25.14

主な増減理由

- ・金融機関公金支払手数料の増 8,105千円
- ・指定金融機関事務（派出所業務）取扱手数料の増 660千円

要求に関する基本方針

- 合理的な会計事務の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

- 適正な会計事務の推進

44,043千円
(35,194千円)

適正な会計事務推進のために必要な経費を計上

- ・効率的な出納事務遂行
- ・歳計現金の適正な管理
- ・金融機関の窓口収納手数料
- ・金融機関の公金支払い（口座振込等）手数料
- ・口座振替及び口座振込データ伝送手数料
- ・指定金融機関事務（派出所業務）取扱手数料

監 査 委 員 事 務 局

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	7,007	7,193	186	2.65

主な増減理由

- ・ 監査事業費の増 235千円
- ・ 公平委員会運営費の増 126千円
- ・ 固定資産評価審査委員会運営費の減 △175千円

要求に関する基本方針

- 市民の視点に立った公平公正な監査等の実施

要求のポイント

() は前年度予算額

- 適正な行財政運営に資する監査等の実施

6,220千円
(5,985千円)

監査等の実施に必要な経費を計上

議 会 事 務 局

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	36,206	41,475	5,269	14.55

主な増減理由

・ 姉妹友好都市（デンバー市等）の親善訪問による増	2,598千円
・ インターネット配信のYouTube配信への移行による増	2,297千円
・ 議会広報紙印刷代の増	747千円

要求に関する基本方針

- 市民にとってわかりやすく開かれた議会運営

要求のポイント

() は前年度予算額

- わかりやすく開かれた議会運営

41,475千円
(36,206千円)

議会運営に必要な経費を計上

- ・ 議会・委員会等の中継
- ・ 議会広報紙の発行
- ・ 市民意見交換会（地域別・分野別）の開催
- ・ 議会情報の発信

教育委員会事務局

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	4,553,822	2,607,407	△ 1,946,415	△ 42.74
学校給食費 特別会計	443,300	464,033	20,733	4.68

主な増減理由

・中学校大規模改修事業費の増	561,570千円
・小中学校管理事業費の増	53,072千円
・中学校教科書指導書の新規購入費の増	39,442千円
・金森長近生誕500年記念事業費の減	△2,070千円
・小学校教科書指導書の新規購入費の減	△75,500千円
・荘川義務教育学校等整備費の減	△2,577,430千円

要求に関する基本方針

- 教育の質や学ぶ力の向上をめざした多様な教育の充実
- 時代の変化に対応した教育環境の整備
- 地域文化の継承や歴史的町並保存の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

- 教育の充実 225,896千円
(258,786千円)
 - 教育の充実に必要な経費を計上
 - ・教育支援センターの運営・学びの多様化教室「にじ色」の運営
 - ・外国語教育の充実
 - ・あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施
 - ・いじめ防止アドバイザーの派遣
 - ・中学校教科書指導書の新規購入
 - ・医療連携による不登校児童生徒対応（心のスクール検討委員会の設置）
 - ・メタパスを活用した不登校支援

- 教育環境の整備 336,519千円
(318,190千円)
 - 教育環境の整備に必要な経費を計上
 - ・教材備品の整備
 - ・教育系ICT機器の活用（各種機器の運用・一人一台タブレットの更新）
 - ・教職員の負担軽減（校務支援システムの活用ほか）
 - ・部活動地域移行の推進（支所地域からのバス運行ほか）

- 安全・安心・快適な学校施設等の整備 1,044,700千円
(2,766,800千円)
- 学校施設等の安全・安心・快適な環境整備に必要な経費を計上
- ・ 学校施設の長寿命化改修（丹生川中学校屋内運動場）
 - ・ 校舎エレベーター整備（日枝、東山中学校）
 - ・ スクールバスの更新
- 高等教育の充実 2,400千円
(2,400千円)
- 高等教育の充実に必要な経費を計上
- ・ 私立高等学校、短期大学等に対する助成
- 学校給食センターの運営 193,631千円
(387,729千円)
- 児童生徒の心身の健全な発達を図るための給食運営に必要な経費を計上
- ・ 学校給食センターの運営
 - ・ 学校給食費の保護者負担の軽減
 - ・ 高山給食センターの整備に向けたアドバイザー業務委託
- 安全・安心な学校給食の提供 464,033千円
(443,300千円)
- 安全・安心で魅力ある学校給食の提供に必要な経費を計上
- ・ 学校給食の質の確保
- 地域文化継承への支援 3,955千円
(3,460千円)
- 地域の文化継承に必要な経費を計上
- ・ ユネスコ無形文化遺産等の継承支援
 - ・ 伝承芸能保存団体に対する助成
- 歴史的町並み保存の推進 49,998千円
(48,370千円)
- 歴史的な町並み保存の推進に必要な経費を計上
- ・ 伝統的建造物群保存地区保存対策に対する助成
 - ・ 伝統的建造物群保存地区防災対策に対する助成
 - ・ 歴史的建造物群の耐震化対策
 - ・ 伝統的建造物群保存地区の拡大に向けた取組み
- 歴史・文化活用の推進 119,441千円
(121,847千円)
- 歴史・文化を活用した地域づくりの推進に必要な経費を計上
- ・ 文化財施設（飛騨高山まちの博物館等）の維持管理
 - ・ 日本遺産の活用
 - ・ 城跡の保存と活用を図るための調査

消 防 本 部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	2,137,704	1,316,782	△ 820,922	△ 38.40

主な増減理由

・ 消防団退職報償金の増	26,340千円
・ 水利施設整備の増	24,000千円
・ 消防署及び消防団車両整備の増	12,000千円
・ 消防指令システム等の更新に伴う費用の減	△934,400千円

要求に関する基本方針

- 市民の安全・安心を確保するための消防機能の充実強化
- 消防団員等の安全確保と消防団施設や資器材の整備による消防団活動の充実強化
- 消防団員の士気の高揚並びに消防団員の確保

要求のポイント

() は前年度予算額

<安全への備えと災害時の対応強化>

- 消防団活動の活性化 284,635千円
(260,994千円)
 - 消防団活動の充実強化に必要な経費を計上
 - ・ 消防団活動充実のための支援
- 消防施設の更新整備 494,009千円
(1,380,700千円)
 - 消防施設の更新整備に必要な経費を計上
 - ・ 消防団車庫の更新
 - ・ 消防署施設の改修
 - ・ 消防指令システム及び消防救急デジタル無線の更新整備
- 救急救命の推進 148,738千円
(147,789千円)
 - 救急救命体制の充実を図るために必要な経費を計上
 - ・ AED機器の維持管理
 - ・ 消防指令システム及び消防救急デジタル無線の維持管理

○ 消防資器材の整備 23,110千円
(25,500千円)

消防体制の充実を図るための資器材の整備に必要な経費を計上

- ・ 消防資器材の購入
- ・ 初期消火資器材の整備

○ 水利施設の整備 44,700千円
(21,900千円)

消防体制の充実を図るための水利施設の整備に必要な経費を計上

- ・ 耐震性貯水槽の整備
- ・ 防火水槽、消火栓の維持管理

○ 消防車両の更新 246,500千円
(234,500千円)

消防車両の更新に必要な経費を計上

- ・ 常備消防車両の更新
- ・ 消防団車両の更新